

築100年の古民家再生—未来への継承

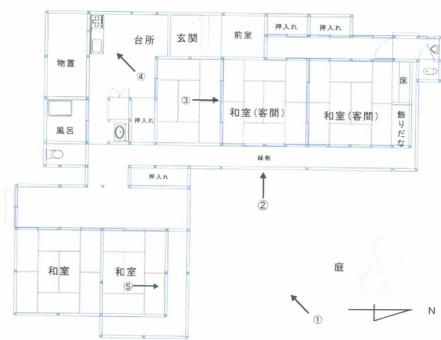
リフォーム前



リフォーム後



リフォーム前

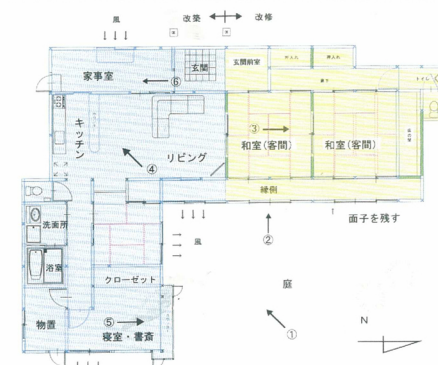


設計施工のポイント

改修部分は昔ながらの漆喰・塗料で仕上げられた朱色の真壁にひび割れが入らないように細心の注意を払って施工した。自然の玉石に束が乗っているだけの床を、束石の周りに鉄筋を入れてコンクリート打ちし、さらに基礎を立上げ土台を引いて束を緊結した他、耐力壁を必要な箇所に設け屋根は一部金属屋根とするなど耐震対策を講じた。敷地の東側を通る日豊本線の列車が通過してもほとんど揺れが生じなくなった。

改築部分はその部屋も風が通る間取とし、採光にも配慮した。東側の寝室兼書斎には自然豊かな庭を眺めながら仕事ができるように大面ガラスとし、掘コタツ風に足を下ろして使えるようにカウンターを設けた。家事室はカウンターを折りたたむことで多用途に使えるようにした。全体としては家族の動静が感じられるような間取とした。全室バリアフリーとし庭石の再利用に努めた。

リフォーム後



応募者	設計者	施工者	築年数	構造	建方形式	竣工	工事期間	工事費	リフォーム内容	総合(全面改修・一部改築) 改修部分は基礎固め、耐震補強工事。
永山在紀	南国殖産(株)	南国殖産(株)	100年	木造平屋	軸組み	21年8月	197日	2,500万円	リフォーム内容	総合(全面改修・一部改築) 改修部分は基礎固め、耐震補強工事。